

事務事業名 第3次男女共同参画プラン見直し事業

出力日：令和05年04月27日

キーコード：1918

施策：	13	人権尊重のまちづくり	財務コード	--
基本事業：	03	男女平等意識づくりと女性活躍推進	担当部	総務部
基本事業の成果指標	家庭内の仕事を夫と妻が共同して分担していると思う市民の割合 福岡県子育て・介護応援宣言企業に登録している市内事業所の登録件数 審議会などの女性委員の割合		担当課	人権政策・男女共同参画課
			担当係	男女共同参画担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	令和03年度 ~		新規・継続	継続	会計区分			実施計画	
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
第3次ちくしの男女共同参画プラン			平成30年度からの10年間を計画期間とする「第3次ちくしの男女共同参画プラン」の中間年にあたり、意識調査により前期の成果を検証するとともに、社会情勢も踏まえた見直しを行い、男女共同参画社会実現への新たな課題解決に向けた取組を定めた後期プランを策定する。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			令和3年度 市民・職員意識調査、報告書作成 令和4年度 第3次ちくしの男女共同参画プラン(後期)策定						
市民の実態や社会情勢を踏まえて現行プランを見直し、実効性のあるプランを策定する。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	02年度 実績	03年度 実績	04年度 当初	05年度 要求	06年度 計画	07年度 計画	目標
計画策定までの進捗率		%	0	50	100				
5. コスト									
事業費		計	千円	0	1,645	1,682			
		国	千円	0	0	0			
		県	千円	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0			
		その他 一般	千円	0	1,645	1,682			
正職員人工数		人工							
正職員人件費		千円							
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	0	1,645	1,682				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		令和3年度は市民意識調査を実施し、3月に報告書が完成した。調査では、現在の社会情勢に対応した設問も盛り込みながら実態と課題の把握を行った。令和4年度はこの調査結果を基礎資料として後期プランを作成していく。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
令和3年度に市民意識調査及び職員意識調査を実施し、令和4年度に第3次ちくしの男女共同参画プラン 後期 を策定予定。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
平成30年度から10年間の計画期間である「第3次ちくしの男女共同参画プラン」の中間年にあたり、市民職員の意識や実態の変化を調査し、その後の社会情勢を踏まえた効果的なプラン見直しを行う。									